



人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう

MANKIND IS ONE - Build Bridges of Friendship Throughout the World



会長中江 亮 幹事佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告：会員74名 出席52名 出席率70.27% 前回出席率81.08% 修正出席69名 確定出席率93.24%

ゲストスピーチ

酒気帯び運転事故のもと

山形大学農学部教授 福島 忠 昭氏



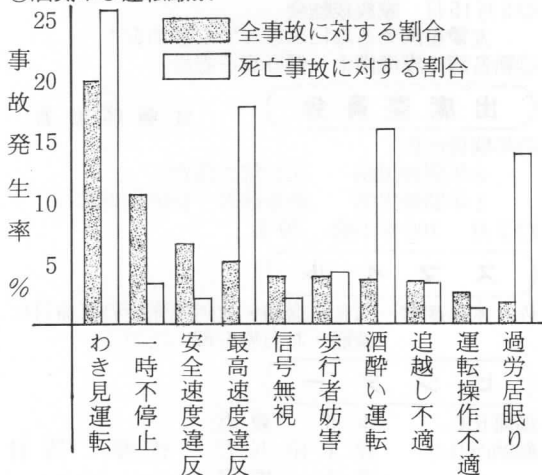
◎交通戦争再来の兆し
交通事故は一時減少傾向にあったが、昨年から死者が増え、庄内地方⇨56年度8名、57年度15名、58年5月3日現在13名と昨年度年間と同数の状況である。山形県⇨58年5月3日現在30名、このままでゆくと昨年度を大中に上廻ると云われている。

どのような事故が増えているかという点、

- ① 加害者は二輪車が30%増、自転車も30%増、そして女性ドライバーが15%増。
 - ② 被害者は女性ドライバーが13%増、二輪車・自転車も16%増、そして老人が10%増となっている。
- 5月11日から春の交通安全県民運動が始まるが、その目標も、① 自転車・老人の保護 ② 二輪車事故の防止 ③ 安全運転の徹底、特に酒飲み運転の防止 となっている。

酒飲み運転による事故は、昨年度は6倍にも増えこの連休中の交通事故死者4名のうち3名が、酒飲み運転が原因で死亡している。

◎酒気帯び運転厳禁



第1図 交通事故の原因 (昭和57年度 山形県)

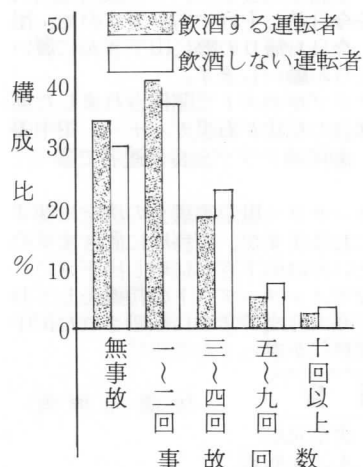
死亡事故だけを取り上げると、第1位わき見運転

第2位スピード違反、第3位酒酔い運転となっているが、この中の酒酔い運転を私が問題にし、今日お話し申し上げるのは、私自身が酒気帯び運転で捕えられた体験から、どうも釈然としないところがあったからである。即ち「標識による制限」は誰がみても「わかった」「違反をした」ということがわかるのであるが、「酒酔い運転」だけは客観的にみてもどこまでが良いのか悪いのか判断ができず、警察に捕えられて始めて悪いことがわかる。警察で使っているあの風船をドライバーに渡し、「これではダメ」ということがはっきりわかるようにしてはどうか、と提案してみたが受入れてはもらえなかった。

それで、これは自分で「何が酒気帯びか」を判断できるような防衛策を講ずる必要があると痛感し、いろいろ文献を調べてみた。

◎酒気帯びとは何か

道路交通法第65条「何人も酒気を帯びて車輛等を運転してはならない」=「飲んだら乗るな」ということであり、ちょっと一杯ぐらいいもいけない。血中アルコール濃度が0.5mg以上で罰則が定められているが、「酒気を帯びて運転してはならない」ということは0.5mg以下でもダメということである。しかし人間の体内には微量のアルコールが常にありあまり厳密にこの規則にこだわると、車の運転は金輪際できないということになる。



第2図 事故と飲酒習慣との関係

これは、タクシー運転者を調査した結果であるが、無事故は毎晩晩酌をやっている者が多く逆に3～4回以上の事故は飲酒しない者が多いという事実がわかった。

酒は「百薬の長」と云われるように、「睡眠」「ストレス解消」という面での

効用は大きく、適量の晩酌は快適な生活上必要とい
ってよい。そこで、適量とはどの位かということに
なるが、これは大変むずかしい。

酒を飲まない状態でも、人間いろいろと見落としや
不注意を犯すが、酒を飲むとその頻度は当然高くな
る。酒が醒めて元の状態にもどるにはどれ位の時間
がかかるかを調べてみると、これは個人差が大きい。
又、飲み方でも醒め具合が違っており、満腹時より
も空腹時に飲んだ方が早く醒め、早いピッチで飲ん
だ時の方がゆっくり飲んだ時より醒め方が遅い。一
般的には次の式で必要休憩時間が出るが、これは、
この時間だったら車を運転してもよいというのでは
なく、翌日出勤する時に車を運転するにはどれだけ
飲めるかというような計算に使ってほしい。

$$\text{休む時間} = 0.7 + \frac{\text{飲んだアルコールの量}}{\text{体重} \times 0.12}$$

◎交通安全

いずれにしてもアルコールは、中枢神経を麻痺さ
せて運転技術に悪影響を与え、又、脳の働きのうち
理性に関する部分を麻痺させて感情的になったり、
大胆になって本来マール出しの行為に走らせるもの
である。こんな状態で車を運転すれば事故が起こるの
は当然であって、「血中アルコール濃度0に近い状態
」で車を運転し交通安全に努めたいものである。

会長報告

副会長 川村徳男君
中江会長が台湾訪問中ですので、代って会長報告を
します。

1. 先々週の例会で鶴岡・ニューブランズウィック
友好協会設立の趣旨書を差し上げておりますが、
この両市の友好関係にはこれまでも当クラブが深
いかかわりをもってきた歴史的背景がありますし、
また今回、友好協会の設立について三井徹さんが
発起人代表になっておられるほか、中江現会長、
新穂前会長が発起人として名を連ねている関係か
ら、せひとも当クラブの全員が入会して頂くよ
うお願いします。会費は年額で1口2,000円です
が、今日お帰りのときに山下さんに申し込んで頂
ければ大変有難いと思います。
2. また、同協会の設立総会が5月18日(水)午後3
時から第1インで開かれますが、その案内と出欠
の通知の用紙を今日差し上げてありますので、出
欠を記入して、今日お帰りの際に山下さんに置い
て頂いて頂くようお願いいたします。
3. 先搬鶴岡西クラブがホストで開催されました第
4回ライラ研修会の礼状が石黒ガバナー、田中善
六実行委員長、瀬尾西クラブ会長の連名で参って
おります。
4. 1983年国際ロータリー規定審議会の決定に関す
る報告がきておりますが、事務局に置きますの
でご覧になりたい方は山下さんに申し出下さい。
5. 鶴岡工業高校でインターアクトの指導をしてお
られ、このたび寒河江高等学校に転勤された田中
英司先生から挨拶状が参っております。

幹事報告

佐藤元伸君

1. 会報到着 東京R.C.
2. 日中友好のしんぶん到着
3. 例会変更のお知らせ

八幡R.C. 5月14日(土)の例会を孟宗汁例会の為
下記に変更

日時 5月11日(水) P.M.6:00

場所 八幡町市条 普門院内

登録料 3,000円

鶴岡西R.C. 5月13日(金)の例会を孟宗汁例会の
為下記に変更

日時 5月13日(金) P.M.6:00

場所 湯田川温泉 七内旅館

登録料 4,000円

4. ローターアクト委員会

第1例会 5月11日 P.M.7:00 産業会館3階

第2例会 5月18日 P.M.7:00 青年センター

5. 新会員の推薦に関する氏名発表

根岸幸一氏 山形スバル自動車株式会社取締役
自動車部品小売

御橋義諦氏 県立鶴岡家政高等学校校長
高等学校

6. 山形県日中友好協会第3年度通常総会資料及び 協会員名簿到着

鶴岡・田川・酒田日中友好協会より第1回合同
親善訪中団計画のご案内到着

10月2日～11日 費用360,000円

7. R.I.第253地区第4回R.Y.L.A.研修会の報告

5月1日～3日 いこいの村庄内にて開催

ホスト 鶴岡西R.C.

当クラブより石黒ガバナー、藤川享嵐カウンセ
ラー他多数の当クラブ会員が出席致しました。

親睦活動委員会

張紹淵君

◎会員誕生

阿部与十郎君・板垣広志君

市川輝雄君・三浦悌三君

迎田稔君・諸橋政漬君

佐藤友吉君・松田士郎君

◎奥様誕生

石常常(慶之助)様 板垣喜美子(俊次)様

黒谷貞子(正夫)様 上野和子(三郎)様

山口マサキ(篤之助)様 松田一枝(士郎)様

◎5月15日 家族親睦会

友愛を深める為にふるってご参加を!

◎新名簿作成準備中 顔写真を撮影

出席委員会

佐藤順治君

◎年間皆出席

8年間皆出席 山口篤之助君

1年間皆出席 斎藤隆君・松田貞夫君

◎2月 100%出席 59名

スマイル

佐々木喆彦君…前R.C会員・故阿部先生のご命日に
読経・お布施を戴いたので

ビジター

温海R.C. 本間毅君

鶴岡西R.C. 鈴木昭吾君・佐藤等君

井上彬君

(今週の担当者 小林敏夫)